

内部統制担当者基礎講座

～ 内部統制の基礎知識から業務の理解 ～

《開催要領》

●日 時● 2014年10月31日(金) 13:00～17:00
●会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町5丁目)

講師 KPMGコンサルティング(株)
マネジャー 岡部 貴士 氏



2000年大学卒業後、大手銀行にて融資審査、外為、営業活動等に従事する。その後、外資系金融機関にて投資信託および年金ファンドの経理業務を経て、2005年にKPMG ビジネスアシュアランス株式会社に入社。KPMG 入社後は、主に国内外の様々な業種のクライアントに対して内部監査、米国企業改革法対応・内部統制報告制度対応や内部監査態勢の高度化に関する支援サービスに従事。直近では、大手商社の内部統制評価支援に参画している。あずさ監査法人を経て、現職。米国公認会計士(イリノイ州)、公認内部監査人(CIA)。

《開催にあたって》

財務報告に係る内部統制報告制度が導入され、複数年が経過しました。内部統制報告制度への対応は、法規制への対応という側面が強い。まずはその制度・仕組みの全体像・概要を理解した上で、実務上のポイントを素早く効率的に押さえることが肝要です。また、制度上の要点を押さえて、かつ会社にとって価値のある実効性の高い内部統制を構築するためには、対応実務例を多く知ることも重要となってきます。本セミナーでは、新たに内部統制の構築や評価の担当者になられた方や、内部統制担当部門に着任されて間もない方、また、改めて内部統制の基礎実務を学びたい方を対象に、内部統制制度の枠組みや実務(文書化、整備状況評価および運用状況評価)での基本的な実施方法とポイントについて、内部統制報告制度への対応実務例も含めながら、解説します。また、内部統制の評価に際して、実務上よく課題や議論となる点についてもなるべく触れるようにして解説致しますので、内部統制の評価等を経験された方にとっても、さらなる改善のための示唆・ヒントが得られるセミナーになると考えます。 <※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます>

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX:03-5215-0951

*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 32,400円(本体価格 30,000円) 一般 35,640円(本体価格 33,000円)

141540-0202(※) 内部統制担当者基礎講座			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属	職 職	
E-mail			

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。
後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31M Tビル 2F

内部統制担当者基礎講座

10/31
(金)

13:00

- わが国の内部統制関連制度の動向
 - わが国の内部統制関連制度
 - 内部統制関連制度等の動向
- 内部統制のフレームワーク
 - 内部統制とは
 - 定義
 - 内部統制を理解する上でのキーワードの解説
 - 内部統制の目的と構成要素
 - COSO の考え方(3つの目的と5つの構成要素)
 - 内部統制の限界
 - 内部統制報告制度で求められる「内部統制」
 - 「意見書」の概説
- 内部統制報告制度の概要
 - 評価の枠組み
 - 評価範囲の決定
 - 全社的な内部統制
 - 業務プロセスに係る内部統制
 - 決算・財務報告プロセスに係る内部統制
 - ITに関する内部統制
 - 直近の基準改定に関する説明
- 内部統制の評価
 - 文書化
 - 文書化の流れ
 - 作成文書のイメージ、作成のポイント(フローチャート、RCM)
 - アサーションについて
 - 統制の種類(予防的統制/発見的統制、自動化統制/マニュアル統制等)
 - 整備状況評価
 - 整備状況評価の流れ
 - 整備状況評価実施のポイント
 - 評価手法
 - 運用状況評価の流れ、方法およびポイント
 - 運用状況評価の流れ
 - 運用状況評価実施のポイント
 - 評価手法
 - 評価の範囲(サンプル数)、期間、タイミング
 - 評価結果の記録上のポイント

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

17:00

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。